

議事（1）新潟市北区郷土博物館の概要と現状について

R3 年度第 1 回：新潟市北区郷土博物館協議会 資料

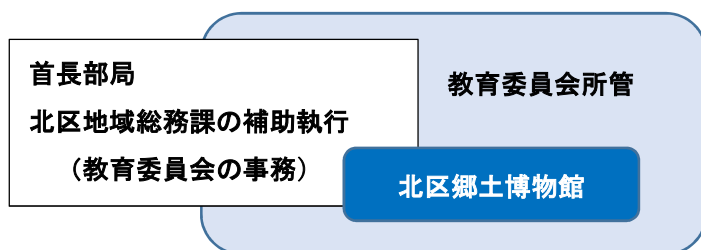
a) 新潟市北区郷土博物館の沿革・概要

年 月 日	主 な 出 来 事
1968 年（昭和 43）11 月 3 日	明治百年を記念し豊栄町役場分館 2 階に「豊栄町博物館」が開館
1970 年（昭和 45）11 月 1 日	豊栄市市制施行により「豊栄市博物館」となる。
1981 年（昭和 56）3 月 28 日	現在地に新築移転し、「福島潟と人々の暮らし」を常設展示のテーマ（1997 年 3 月 31 日まで）として開館。登録博物館となる。（11 月 7 日）
1998 年（平成 10）7 月 2 日	常設展示分野を「書」分野に変更し、「一書聖一弦巻松蔭の世界」をテーマ（2014 年 11 月 16 日まで）としてリニューアル開館。
2004 年（平成 16）4 月 13 日	旧横井小学校特別教室を改装し、分館横井の丘ふるさと資料館を開館
2005 年（平成 17）3 月 21 日	豊栄市が新潟市に編入合併。名称を「新潟市豊栄博物館」とする。引き続き教育委員会が所管する。
2011 年（平成 23）3 月 31 日	合併建設計画により、水の公園福島潟地内に「郷土資料収蔵庫」が完成。
2011 年（平成 23）4 月 1 日	豊栄地区地域協議会からの提言（2006 年 11 月）を受け、名称を「新潟市北区郷土博物館」とする。
2016 年（平成 28）11 月 3 日	常設展示「阿賀北の大地と人々の暮らし」（郷土の歴史・民俗の分野に変更）グランドオープン。市民ガイド（常設展示ボランティアガイド）がデビュー。
2017 年（平成 29）5 月 1 日	横井の丘ふるさと資料館の一般公開を中止。

	本 館	横井の丘ふるさと資料館	郷土資料収蔵庫
施設概要	開館：昭和 56 年 3 月 28 日 構造：鉄筋コンクリート平屋建て 敷地面積：2,683 m ² 延床面積：1,064 m ² 展示ホール 154 m ² 、展示室 347 m ² 収蔵庫 230 m ² 、集会室 95 m ² 、 図書室兼研究室 71 m ² 、 事務室 27 m ² 、機械室 43 m ² 、 その他 97 m ²	開館：平成 16 年 4 月 13 日 <u>平成 29 年 5 月 1 日から一般公開を中止</u> 構造：木造 2 階建て 延床面積：231.86 m ²	竣工：平成 23 年 3 月 31 日 構造：鉄筋コンクリート平屋建て（一部中 2 階） 建築面積：541.29 m ² 延床面積：586.18 m ² 第 1 収蔵室 267.45 m ² 第 2 収蔵室 122.55 m ² 資料整理作業室 80.55 m ² その他 115.63 m ²
収蔵資料	歴史・書・美術・民俗・考古・自然 （岩石・化石）・写真資料 約 45,300 点	民俗資料等 約 50 点	民俗・自然（鳥類・昆虫・水生動物・植物標本）資料 約 4,500 点

●所蔵資料 総計 約 50,000 点

b) 新潟市北区郷土博物館の位置付け

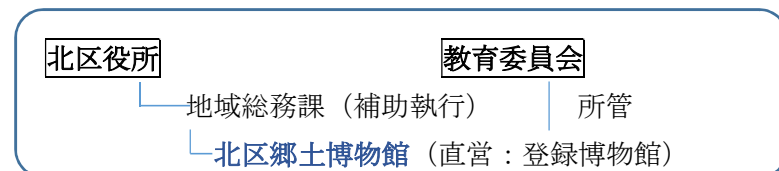
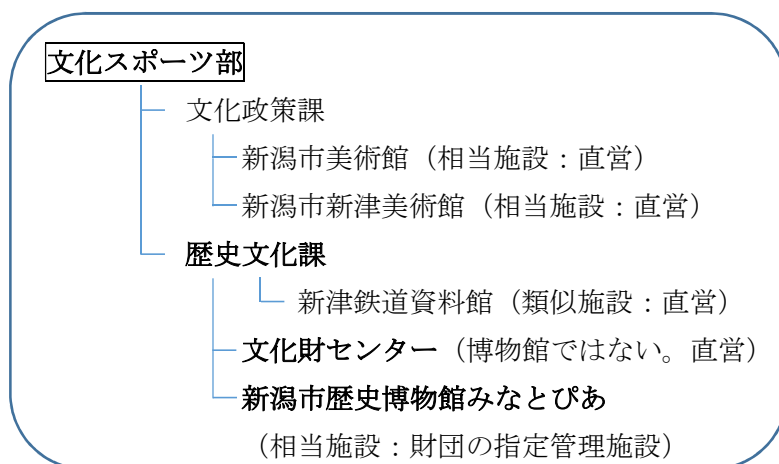


【博物館法】：公立博物館は、当該博物館を設置する地方公共団体の教育委員会の所管に属する（第 19 条）

【新潟市行政組織規則】：委員会等の事務の補助執行－北区地域総務課の職員が補助執行する教育委員会の事務：北区郷土博物館の管理及び運営に関する事項（第 56 条）

2005. 合併により新潟市豊栄博物館となる。以後、新潟市教育委員会が所管する。

2011.4 新潟市北区郷土博物館と名称変更する。



c) 新潟市北区郷土博物館の現状

- ① 所管所属と実施所属の認識の乖離
- ② 現在の館の職員体制・開館時間
- ③ 館の常設展示のテーマの変遷・所蔵資料
- ④ 横井の丘ふるさと資料館の資料の移動と収納、活用
- ⑤ 北区内にオープンする新潟市文書館との調整等について